2024年度
第5回業務委員会
資料№7-1

（資料提出日：1月15日）
2025年1月17日
ENEOSグローブ株式会社

事業用原料の需給・価格動向について（海外マーケット動向）

1.当面の原油動向

■ドバイ原油の動き

1．12月下旬までの直近1ヶ月の油価の動き　：　71～74ドル／BBL

（1）地政学的リスク　中東、ロシア／ウクライナ情勢（⇧）

12月8日、内戦続くシリアでアサド政権が崩壊、支援してきたイランには痛手。イスラエルはシリアとの国境沿い緩衝地帯を占拠し、周辺アラブ国が非難。ロシア・ウクライナ間でも中・長距離ミサイル攻撃の応酬、欧/米は追加制裁承認/検討。

（2）米国景気拡大にブレーキ（⇩）

12月17-18日のFOMCは予定通り0.25%の利下げを決定も同時に今後の利下げペース鈍化が示唆され株価急落。

（3）中国金融緩和期待（⇧）

12月11日～の中央経済工作会議にて“適度に緩和された”金融政策への転換と、より積極的な財政政策をとる方針が示され、景気の底上げ期待に。ただし、具体的な金利引き下げ時期等は現段階では示されず。

2．今後の油価予想　：　（当面1か月は）65～75ドル／BBL（現状ほぼヨコ）

（1）需給緩和見通し（⇩）

例年、1月の石油需要は不振がちで各種在庫も増加傾向のため、25年需給緩和観測が強まる可能性あり。

（2）貿易戦争（米国関税・為替動向と世界経済への影響）（⇩）

米トランプ次期政権による関税強化・不法移民対策強化がインフレ誘因し、利下げペースが鈍化するとの見通しから為替はドル高での推移を予想。油価には下方圧力が加わりやすくなる。中国経済は金融緩和が予想される一方、米国の関税強化による景気下押し影響を払拭するほどの刺激策を打ち出せるか、要注視。

（3）地政学リスク（中東／ロシア・ウクライナ情勢）、戦略石油備蓄補填（⇧）

シリア新体制確立まで中東地域の政情不安は増しており、油価も近年では比較的軟調に推移していることから、各地で戦略石油備蓄の積み増しが進み、市況に一定の下支え効果をもたらす可能性。他方、米国による対イラン・ベネズエラ制裁強化は、エネルギーコスト低減を掲げるトランプ次期政権の思惑とは相反するため、疑問視する見方が浮上。

【原油価格推移】

($/BBL)	1StQrt	2NdQrt	10月	11月	12月	3RdQrt	1/3	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	先週比
WTI	80.6	75.1	71.6	69.5	69.7	70.3	74.0	73.6	74.3	73.3	73.9	76.6	(+2.6)
BRENT	85.0	78.5	75.4	73.4	73.1	74.0	76.5	76.3	77.1	76.2	76.9	79.8	(+3.3)
OMAN	85.2	78.3	74.8	72.6	73.2	73.5	76.5	76.6	76.3	77.7	76.4	78.0	(+1.4)

2.ＬＰＧ（ＣＰ）の動向

1月ＣＰは、Ｐ：＄625、Ｂ：＄615（12月31日通知）

1月CPはプロパンが前月比▲＄10／トン、ブタンが同▲＄15／トンと値を下げた。足元のインド・中国の需要の弱さが意識されたためか、発表直前の先物市況を下回る水準での値付けとなった。スポット商談の対象は2月積みに移行。足元のスポット購入需要は乏しく、市場は閑散としている。

【ＬＰＧ価格推移（ＣＰ）】

＄／トン

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プロパン	2022FY	940	850	750	725	670	650	590	610	650	590	790	720
	（ＡＬ等価比）	101%	96%	85%	75%	75%	75%	71%	77%	92%	87%	115%	105%
	2023FY	555	555	450	400	470	550	600	610	610	620	630	630
	（ＡＬ等価比）	84%	79%	79%	64%	69%	75%	76%	80%	85%	93%	93%	93%
	2024FY	615	580	580	580	590	605	625	635	635	625		
	（ＡＬ等価比）	88%	78%	82%	83%	83%	93%	101%	102%	104%	102%		
ブタン	2022FY	960	860	750	725	660	630	560	610	650	605	790	740
	（ＡＬ等価比）	104%	98%	86%	76%	74%	73%	69%	78%	93%	90%	116%	109%
	2023FY	545	555	440	375	460	560	615	620	620	630	640	640
	（ＡＬ等価比）	84%	80%	70%	60%	68%	77%	79%	82%	88%	96%	96%	96%
	2024FY	620	585	565	565	570	595	620	630	630	615		
	（ＡＬ等価比）	90%	79%	81%	82%	82%	93%	102%	102%	104%	102%		

【スポット市況】

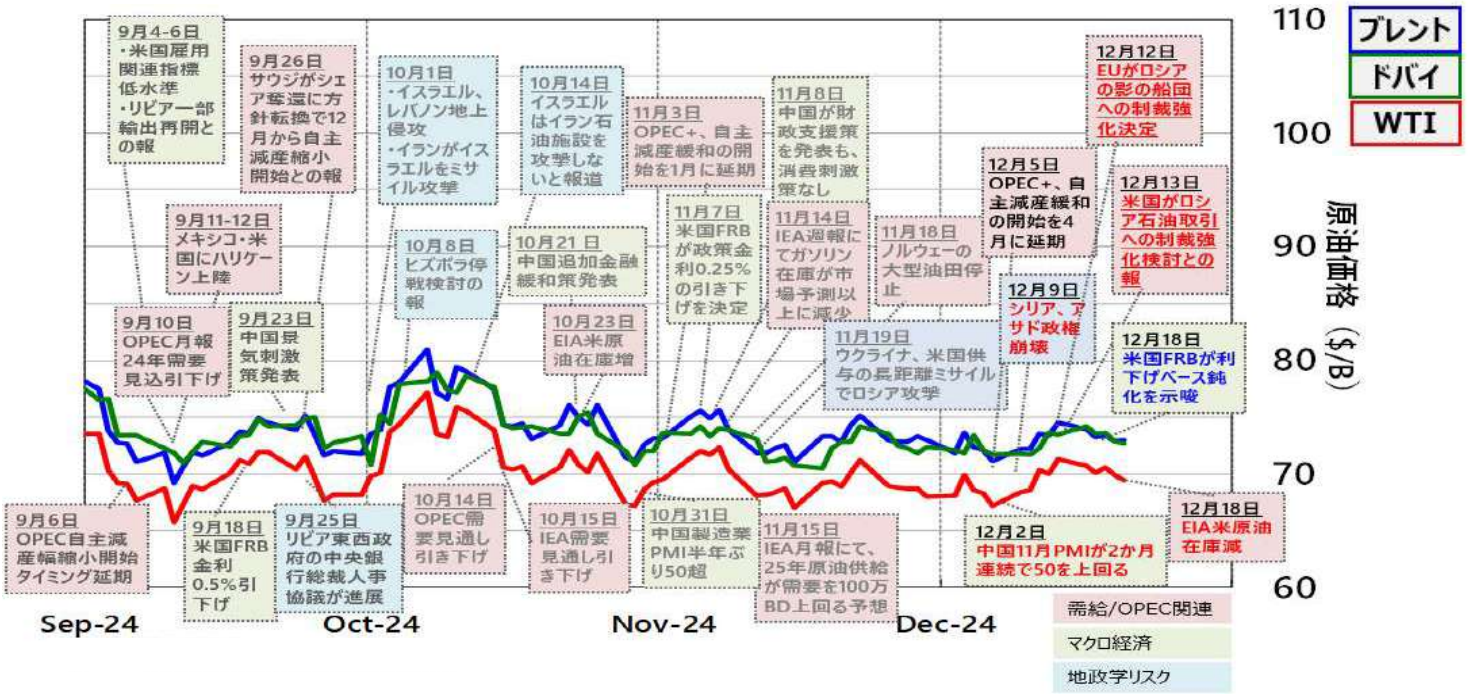
＄／トン

		1StQrt	2NdQrt	10月	11月	12月	3RdQrt	1/3	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	先週比
ＣＦＲ日本	P	620	645	665	625	606	632	NA	NA	622	634	629	625	-
	B	614	636	671	625	597	631	NA	NA	607	619	614	610	-
米国	P	390	382	406	419	400	409	449	457	448	449	447	456	(+7)
	B	407	441	519	507	503	510	547	546	537	525	519	534	(▲13)
＝参考＝														
極東ナフサ	$/ﾄﾝ	688	672	674	644	638	652	676	665	661	668	662	665	(▲11)
タンカー(中東-日本)	$/ﾄﾝ	73	52	60	50	57	56	61	61	59	58	58	58	(▲4)

3.ＬＰＧフレート動向

12月のSPOTフレート市況（Baltic）は月を通じて緩やかに上昇、先月（11月）の平均価格と比して約＋＄7／トンの上昇となった。月の上旬から中旬にかけてインドを中心に複数の地域で傭船需要の高まりがみられたことで市況は緩やかな上昇傾向となった。1月に入ってからのBalticは一時＄60／トンを超えたが直近ではやや値を下げている。

【参考】足元の原油価格の動き（2024年9月～12月中旬）



2024年度
第5回業務委員会
資料№7-2

原 料 価 格 推 移 表

年・月	プロパン価格(円) 10㎥ 小売価格	プロパン価格(円) 10kg 卸売価格	CIF価格(速報・プロパン) 対前月比	CIF価格(速報・プロパン) 円／トン	為替レート 対前月比	為替レート 円／ドル	FOB価格(CP・ドル／トン) 対前月比	FOB価格(CP・ドル／トン) プロパン	対前月比	ブタン	FOB価格(MB・ドル／トン) 対前月比	FOB価格(MB・ドル／トン) プロパン	対CP
2022年1月			−3,075	88,555	+0.97	115.85	−55	740	−80	710	+69	606	−134
(R 4年)2月	8,436	1,612	+159	88,714	+0.37	116.22	+35	775	+65	775	+72	678	−97
3月			+10,069	98,783	+3.31	119.53	+120	895	+145	920	+64	742	−153
4月	8,558	1,756	+9,412	108,195	+7.45	126.98	+45	940	+40	960	−68	674	−266
5月			+5,646	113,841	+2.83	129.81	−90	850	−100	860	−35	639	−211
6月	8,789	1,758	−7,490	106,351	+5.12	134.93	−100	750	−110	750	−7	632	−118
7月			+1,641	107,992	+2.86	137.79	−25	725	−25	725	−35	597	−128
8月	8,814	1,712	−10,020	97,972	−1.55	136.24	−55	670	−65	660	−25	572	−98
9月			+2,267	100,239	+7.85	144.09	−20	650	−30	630	−54	518	−132
10月	8,819	1,762	−5,866	94,373	+4.10	148.19	−60	590	−70	560	−76	442	−148
11月			+167	94,540	−4.71	143.48	+20	610	+50	610	−166	440	−170
12月	8,850	1,700	−5,498	89,042	−7.39	136.09	+40	650	+40	650	−83	357	−293
2023年1月			−7,032	82,010	−4.74	131.35	−60	590	−45	605	+81	438	−152
(R 5年)2月	8,857	1,634	+7,160	89,170	+2.40	133.75	+200	790	+185	790	−7	431	−359
3月			+4,927	94,097	+1.17	134.92	−70	720	−50	740	−18	413	−307
4月	8,925	1,778	−9,276	84,821	−0.52	134.40	−165	555	−195	545	+8	421	−134
5月			−4,276	80,545	+4.03	138.43	0	555	+10	555	−87	334	−221
6月	8,934	1,500	−3,614	76,931	+3.84	142.27	−105	450	−110	445	−40	294	−156
7月			−7,280	69,651	+0.03	142.30	−50	400	−70	375	+29	323	−77
8月	8,899	1,486	+4,296	73,947	+3.54	145.84	+70	470	+85	460	+28	351	−119
9月			+11,651	85,598	+2.89	148.73	+80	550	+100	560	+33	384	−166
10月	8,932	1,616	+7,827	93,425	+1.87	150.60	+50	600	+55	615	−29	355	−245
11月			+1,747	95,172	+0.35	150.95	+10	610	+5	620	−21	334	−276
12月	9,010	1,644	−1,998	93,174	−5.82	145.13	0	610	0	620	+25	359	−251
2024年1月			−7,475	85,699	+2.52	147.65	+10	620	+10	630	+67	426	−194
(R 6年)2月	8,999	1,660	+7,055	92,754	+2.85	150.50	+10	630	+10	640	+46	472	−158
3月			−57	92,697	+0.17	150.67	0	630	0	640	−56	416	−214
4月	9,057	1,684	+1,838	94,535	+3.84	154.51	−15	615	−20	620	−2	414	−201
5月			+2,278	96,813	+2.74	157.25	−35	580	−35	585	−52	362	−218
6月	9,054	1,648	−2,751	94,062	+1.64	158.89	0	580	−20	565	+33	395	−185
7月			+4,256	98,318	+0.27	159.16	0	580	0	565	+21	416	−164
8月	9,119	1,674	−7,325	90,993	−11.72	147.44	+10	590	+5	570	−26	390	−200
9月			−2,686	88,307	−2.89	144.55	+15	605	+25	595	−50	340	−265
10月	9,105	1,584	+59	88,366	+6.14	150.69	+20	625	+25	620	+66	406	−219
11月			+6,793	95,159	+4.16	154.85	+10	635	+10	630	+13	419	−216
12月							0	635	0	630			

(注) 1. 小売価格は、「経済産業省モニター調査」の全国平均値である。平成15年10月以降は、隔月発表の石油情報センターの資料による。
2. 卸売り価格は、(財)日本エネルギー経済研究所石油情報センターの資料による。(H3．9以降隔月調査に変更)
3. 「CIF価格」は、財務省貿易統計の速報値である。

2024/12/27

一般社団法人　日本コミュニティーガス協会　業務部

〔CIF価格〕

財務省貿易統計

※基準平均原料価格は平成21年4月以降に認可申請又は届出された地点群に適用される値です。

	CIF速報			CIF確報			基準平均原料価格			上限バンド
	数量(MT)	価格(千円)	CIF価格	数量(MT)	価格(千円)	CIF価格	参照期間			(円/t)	(円/t)
2022年1月	873,416	77,345,509	88,555	873,416	77,512,700	88,747	2021年8月	～	2021年10月	80,200	128,320
2022年2月	888,946	78,862,166	88,714	888,946	79,200,115	89,094	2021年9月	～	2021年11月	88,170	141,070
2022年3月	982,993	97,102,956	98,783	982,993	97,125,910	98,806	2021年10月	～	2021年12月	92,220	147,550
2022年4月	679,203	73,486,457	108,195	679,203	73,493,806	108,206	2021年11月	～	2022年1月	92,100	147,360
2022年5月	821,093	93,474,150	113,841	821,093	93,154,492	113,452	2021年12月	～	2022年2月	89,640	143,420
2022年6月	690,584	73,444,345	106,351	690,584	73,377,002	106,254	2022年1月	～	2022年3月	92,450	147,920
2022年7月	553,623	59,786,588	107,992	553,623	59,117,087	106,782	2022年2月	～	2022年4月	97,920	156,670
2022年8月	732,313	71,746,394	97,972	732,313	71,546,158	97,699	2022年3月	～	2022年5月	106,350	170,160
2022年9月	687,977	68,962,268	100,239	687,977	68,606,612	99,722	2022年4月	～	2022年6月	109,590	175,340
2022年10月	571,762	53,958,643	94,373	571,762	54,133,530	94,678	2022年5月	～	2022年7月	109,580	175,330
2022年11月	715,775	67,669,260	94,540	715,775	68,300,974	95,422	2022年6月	～	2022年8月	103,330	165,330
2022年12月	777,909	69,266,669	89,042	777,909	69,266,669	89,042	2022年7月	～	2022年9月	101,130	161,810
2023年1月	960,205	78,746,588	82,010	960,205	80,081,447	83,400	2022年8月	～	2022年10月	97,440	155,900
2023年2月	778,243	69,395,546	89,170	778,243	69,636,631	89,479	2022年9月	～	2022年11月	96,380	154,210
2023年3月	1,107,128	104,177,489	94,097	1,107,128	103,429,358	93,421	2022年10月	～	2022年12月	92,810	148,500
2023年4月	746,302	63,301,784	84,821	746,302	63,332,984	84,862	2022年11月	～	2023年1月	88,150	141,040
2023年5月	627,136	50,512,760	80,545	627,136	50,090,283	79,871	2022年12月	～	2023年2月	86,930	139,090
2023年6月	603,380	46,418,888	76,931	603,380	46,469,635	77,016	2023年1月	～	2023年3月	89,220	142,750
2023年7月	693,698	48,316,880	69,651	693,698	48,910,343	70,507	2023年2月	～	2023年4月	89,820	143,710
2023年8月	671,791	49,676,754	73,947	671,791	49,737,216	74,037	2023年3月	～	2023年5月	87,590	140,140
2023年9月	484,732	41,492,027	85,598	484,732	41,945,490	86,533	2023年4月	～	2023年6月	80,860	129,380
2023年10月	478,781	44,730,307	93,425	478,781	44,556,293	93,062	2023年5月	～	2023年7月	75,290	120,460
2023年11月	760,761	72,403,283	95,172	760,761	71,582,830	94,094	2023年6月	～	2023年8月	73,680	117,890
2023年12月	897,964	83,667,137	93,174	897,964	83,667,137	93,174	2023年7月	～	2023年9月	75,740	121,180
2024年1月	1,018,868	87,315,751	85,699	1,018,868	86,906,148	85,297	2023年8月	～	2023年10月	83,420	133,470
2024年2月	746,103	69,204,342	92,754	746,103	69,241,056	92,804	2023年9月	～	2023年11月	92,160	147,460
2024年3月	744,727	69,033,733	92,697	744,727	68,994,993	92,645	2023年10月	～	2023年12月	93,480	149,570
2024年4月	802,610	75,874,552	94,535	802,610	75,814,469	94,460	2023年11月	～	2024年1月	90,590	144,940
2024年5月	700,345	67,802,427	96,813	700,345	68,101,551	97,240	2023年12月	～	2024年2月	90,040	144,060
2024年6月	549,194	51,658,486	94,062	549,194	51,897,467	94,498	2024年1月	～	2024年3月	89,720	143,550
2024年7月	631,799	62,117,127	98,318	631,799	61,998,925	98,131	2024年2月	～	2024年4月	93,360	149,380
2024年8月	491,715	44,713,167	90,933	491,715	44,696,763	90,900	2024年3月	～	2024年5月	94,590	151,340
2024年9月	512,200	45,230,746	88,307	512,200	45,331,337	88,503	2024年4月	～	2024年6月	95,300	152,480
2024年10月	639,515	56,511,492	88,366	639,515	56,268,727	87,987	2024年5月	～	2024年7月	96,800	154,880
2024年11月	698,778	66,494,854	95,159				2024年6月	～	2024年8月	94,820	151,710
2024年12月							2024年7月	～	2024年9月	92,880	148,610
2025年1月							2024年8月	～	2024年10月	89,170	142,670
2025年2月							2024年9月	～	2024年11月	90,840	145,340
2025年3月							2024年10月	～	2024年12月		

2024年度
第5回業務委員会
資料№8-1

2024年度業務部報告

1. ガス事業法遵守に向けたフォローアップ

2. CN時代に向けたコミュニティーガスの
   在り方に関係する情報の収集及び紹介

3. 経営基盤の強化

（一社）日本コミュニティーガス協会

１．ガス事業法遵守に向けたフォローアップ

（１）ガス事業法における手続等の周知・徹底

（特にガス小売供給約款変更時）

ガス事業法改正後７年が経過したが、法第１４条（供給条件の説明及び書面の交付）及び第１５条（供給契約締結後の書面交付）につき、理解に不安がある事業者が散見される。ロシアのウクライナ侵攻、急激な円安等による諸物価の高騰等により、料金改定を行う場合には、第１４条及び第１５条の適切な実施が必要となるため、講習会等で再度注意喚起するほか、個別の相談にも応じていく。

支部講習会等

本年度、業務部がリアル・Webにて参加予定している支部講習会（1/17現在）

- 6月6日　東海支部　約款の変更　篠宮
- 11月12日　北海道支部　液石法省令改正を受けて　鈴木
- 11月13日　沖縄支部　約款の変更　篠宮
- 12月13日　四国支部　約款の変更　鈴木
- 1月30・31日　中国支部　約款の変更　鈴木
- 2月18日　九州支部　Q&Aの紹介　鈴木
- 2月18日　東海支部　Q&Aの紹介　篠宮
- （検討中）　北陸支部

＊講習内容は、「ガス小売契約（約款）の変更」について　「Q&A」発刊された場合は、「Q&A」優先

自由化団地に関する相談対応

1. **新規社宅に供給するが供給設備を施主に無償貸与して良いか？設備費はガス料金として入居者から徴収する。**

   ⇒ 入居者のガス料金に設備費を上乗せすることは認められず、**<u>無償貸与を行うべきではない。</u>**

   ガス小売事業者は設備費を施主に請求し、入居者には設備費を含まないガス料金のみを請求する。設備費は施主が社宅料として回収すればよい。

2. **ガス工事の設計ミスから施主に不要な工事費を負担させた。工事費の負担に変えて、施主が運営する食堂のガス料金を無料として良いか？返済には2年程度必要と思われる。**

   ⇒ ガス事業法の問題ではなく、社内問題と思われる。ガス料金は正しく請求し、負担すべき工事費の金額・支払方法は別途決めるべき。

3. **ガス代金をコンビニ払込票にてお支払いしていただいているお客様について、コンビニ払込票発行手数料を頂くように変更しようかと考えている。**

   ⇒ 約款の変更は必要（行政への届出不要）。14条・15条の説明と書面交付も必須。

自由化団地に関する相談対応

4．コミュニティーガス団地の定期報告書の一覧及び申請書・届出書の記入例が欲しい。

⇒ 定期的な報告書類については、協会HP⇒「会員情報」⇒「資料ダウンロード」の「2021.02.10」を確認してください。申請書・届出書の記入例は2023年3月に発刊しているので所属支部事務局に確認して頂きたい。

5．保証金について、預かり期間の変更、利息を付けない等の変更は可能か。

⇒ お客様の不利となることもあり、法第14条・15条で丁寧な説明が必要となる。

6．旧簡易ガス団地の料金体系を液石法の集合料金にあわせたい。
かなりの値上げになりますので、新たに入居された方のみに対象とする場合に供給約款はどのように変更すればよいか。

⇒ 前提として、液石料金も原料費調整制度を行っていない固定単価であればそれに合わせることは不可です。合わせるためには、液石販売料金が原料費調整を行っていることが必要です。
簡易ガスの料金を改定する場合、値上げに対する根拠が必要となる。
自由料金メニューを設けるのは可能だが、一つの団地で供給約款料金を2つにするのは不可。

自由化団地に関する相談対応

7．（共通）コミュガスの料金体系は全国一律か？あるいは同じ地域でも高い安いがあるのか？

⇒ 従来は規則に従って料金算定を行っていたが、それでも団地の建設時期や規模により料金は異なっていた。現在は料金が自由化されており、さらにバリエーションが増えている。

8．液石法の省令改正により、コミュガスでも三部料金制を導入すべきか？

⇒ 液石法とガス事業法は異なる法律であり、直接影響されることはない。ガス事業法が適用されるコミュガスの料金が自由化され、一方で液石法が省令改正されたことにより、コミュガスで設備の無償貸与等ができないか期待する向きもあるが、コミュガスのガス小売供給約款では、配管費用は需要家負担と明記しており、このルールは堅持されているものと理解している。したがって、三部料金制にしても設備費用に該当する金額はないはずです。ガス器具等を貸与する場合には別途契約が必要です。

9．CIFリンクで原料費調整を行っているが、内航運賃上昇分を値上げしても良いか？

⇒ 料金は充填所又は団地の貯槽到着価格をベースに計算されています。
料金算定をやり直せば当然加味されますので、仕組みを理解して料金を算定しなおすことを検討して下さい。

自由化団地に関する相談対応

10. 料金改定の際の書面交付の回数と改定スケジュール

⇒ Ｑ＆Ａ＃３６（添付）をベースに回答

11. 検針日を変更したいが、日割り計算は必要か？

⇒ 約款の定めに従い、日割り計算不要の範囲で変更することを勧める。併せて料金支払期日を変更する場合には14条15条の確実な実施と丁寧な説明が必要となる。

12. １棟70戸以上の集合住宅において、需要家を分割し、70戸未満になるよう、複数の事業者でガスを供給する場合はガス事業法違反となるか？

⇒ ガス事業法違反とはならないが、限りなく脱法行為に近い。また料金の適正さや故対応に問題が発生しかねない。協会としてはお薦めできない

13. 再三ガスの閉開栓を要望する需要家がいる。どのように対処すべきか？

⇒ 約款を改定して、需要家の要望による開閉栓及び料金未払による開閉栓については有料化することを勧める。事案は別送同様の利用頻度であり、基本料金の日割りも行わなず、開栓時には器具方法もある。

14. 周知文書（ガスとなかよく、ガス使用についてのご案内）のベトナム語バージョンはあるか？

⇒ 協会では日本語バージョンのみ提供している。

1．ガス事業法遵守に向けたフォローアップ

（２）経過措置料金規制団地への継続的な対応支援

ガス事業法改正後、自由化団地の比率増あるいは担当者の交代等により、経過措置団地での対応と自由化団地における対応が混乱している例が見受けられる。特に供給地点が増加する際の取扱いは異なるので、注意を促していく。

経過措置団地に関する相談対応

5月29日　ブレインジェネシス来社　BJ社　標準係数の改定に対応できない
6月11日　BJ来社　BJ社　メンテナンス契約は今年で解約したい。
⇒(協)　少なくとも来年末までお願いする。
6月19日　けんじゃのいし総会出席
（協）料金算定システムのメンテナンスを引き受けることはできるか?
⇒（け）対応可能。　⇒（協）BJ社と再協議後、連絡する。
6月24日　BJ来社　BJ社プログラミング言語も古く、今後ともメンテナンスを引き受けるのであれば、ソフトの全面改定が必要。費用は約10百万円？
7月19日　けんじゃのいし　原社長来社。
7月25日　BJ社⇔けんじゃのいし協議　2024年末での移管に合意。
11月7日　けんじゃのいし　原社長来社　料金算定ソフト修正要の説明あり
11月25日　BJ来社　けんじゃのいしとの「著作権譲渡契約書」についての説明あり（11/22付けでの契約）
2月14日　料金制度検討ワーキンググループ開催予定

1．ガス事業法遵守に向けたフォローアップ

（３）Ｑ＆Ａ（業務編）及び申請書・届出書記載例（業務編）のフォロー

申請書・届出書記載例を令和５年３月に発刊し、支部の求めに応じて、令和５年度の支部講習会において解説を行い、理解していただいた。今後も疑問・質問等に対応していく。

懸案のＱ＆Ａ（業務編）も発刊の準備を行っており、発刊され次第、講習会のテキストとして活用を図る。

Q＆Aの取り進め

4月10日　ガス市場整備室に「序章」修正版送付

4月10日　印刷会社に「序章」「Q&A」仮版を手交し、印刷見本の作成を依頼

5月　8日　ガス市場整備室訪問。新小売担当の河西室長補佐に「Q&A」の早期チェックを依頼。

6月20日　修正版等につきガス市室と打ち合わせ

7月　ガス市場整備室発レター

「ガス小売事業者が行う設備等の無償提供等について」対応

8月7・30日、9月11日　Q＆A協議（局の意見にも対応中）

9月27日　印刷業者と図表イメージについての打ち合わせ

10月23日、11月6・20日　Q＆A協議（局の意見にも対応中）

11月25日　印刷会社と図表イメージについての打ち合わせ

11月27日　最終版をガス市場整備室へ送付

1月 9日　ガス市場整備室との打ち合わせ

２．ＣＮ時代に向けたコミュニティーガスの在り方に関係する情報の収集及び紹介

（１）グリーンＬＰガス推進官民検討会へのオブザーバー参加、会員事業者への情報提供

グリーンLPガス推進官民検討会

- 10月21日　第7回（専務・鈴木）　次世代燃料」の取組み（日置室長）、
  各PJ進捗報告、
  LPGのCNロードマップ（日協）
  rDMEの供給（三菱ガス化学）

２．ＣＮ時代に向けたコミュニティーガスの在り方に関係する情報の収集及び紹介

（２）福島県南相馬市におけるコミュニティーガスへの水素混焼実験の進捗状況把握

水素混焼実験

- 7月22日　NEDO成果報告会用のポスター資料入手
  2025年1月現地での燃焼実験を開始目標
- 11月26日　日本ガス協会と情報共有

２．ＣＮ時代に向けたコミュニティーガスの在り方に関係する情報の収集及び紹介

スマートシティをはじめＺＥＨ・ＺＥＢ等に関する情報を収集するとともに、ＣＮ時代を見据え、分散型エネルギーの代表であるコミュニティーガスの在り方を検討

スマートシティ・ZEB・ZEH

建築物の省エネ性能表示制度告示＆ガイドライン改正案
パブコメ(6/28～7/27)

9月24日　第1回　省エネ基準説明会(WEB)
10月8日　第2回　省エネ基準説明会(WEB)

3．経営基盤の強化

（１）コミュニティーガスの認知度向上

①　住宅建築関係団体との需要開発に資する情報交換継続

②　液石専業事業者に対するガス事業法のコミュニティーガス事業に関する情報提供

③　需要家に対するコミュニティーガス認知度向上施策継続　⇒　今年度は「お客様クイズキャンペーン」を企画

住宅建築関係団体

- 1月23日　プレハブ建築協会訪問
- 7月2･3日　ウィズガスCLUB施設見学会
  建築関係団体9団体＋ウィズガスクラブ6団体

液石専業事業者

認知度向上施策

- クイズキャンペーン実施見送り⇒代替案検討
- ポスター原画　協会HPに掲示

3．経営基盤の強化

（２）コミュニティーガスの需要促進

①　建替・リフォーム時のガス需要確保と機器販売促進等のための情報提供

②　会員事業者による顧客接点強化活動の推進支援

③　新たな普及促進につながる情報提供

ガス需要確保と機器販売促進①

3月27日　コラボ作成パンフレット「365日、快適でカーボンニュートラルな暮らし」の購入方法等を協会HPに掲載

4月8日　全国自治体のエネファーム補助金情報を協会HPに掲載

4月9日　コラボ＃2EJ施工＆PR　SWG（篠宮）

4月11日　高効率給湯器補助金に関するHPの更新を通知

4月22日　コラボ＃2EJ説明会SWG（鈴木）

4月23日　日団協需要開発委員会（篠宮）

4月24日　コラボ＃3EJ普及推進WG（鈴木）

5月 9日　コラボ＃3EJ施工＆PR　SWG（篠宮）

5月27日　コラボ＃3EJ説明会SWG（鈴木）

顧客接点強化活動推進支援②

6月 3日　日団協需要開発合同セミナー（ZOOM）
6月 5日　コラボ＃４EJ施工＆PR　SWG（篠宮）
6月10日　コラボ＃３EJ普及推進WG（鈴木）
6月18日　日団協需要開発委員会（鈴木）
7月 4日　コラボ＃４EJ説明会SWG（鈴木）
7月11日　コラボ＃５EJ施工＆PR　SWG（鈴木）
8月 7日　コラボ＃６EJ施工＆PR　SWG（篠宮）
10月 1日　コラボ＃５EJ説明会SWG（鈴木）
10月22日　日団協需要開発委員会・見学会
10月24日　コラボEJ販促WG（鈴木）

顧客接点強化活動推進支援③

11月19日　コラボEJ販促ＷＧ＋デコ活（鈴木）
11月29日　　〃　　＋デコ活（鈴木）
12月12日　拡大EJ普及ＷＧ（鈴木）
　　（環境省デコ活担当者）
12月20日　第15回デコ活応援団会合（ＪＧＫＡ発表）
12月24日　拡大EJ普及ＷＧ（鈴木）

新たな普及促進

家をつなぎ、街を創る
コミュニティーガス

2024年度
第5回業務委員会
資料No.8-2

政　令

公証人手数料令の一部を改正する政令をここに公布する。

御名御璽

令和六年十一月二十二日

内閣総理大臣　石破　茂

政令第三百五十三号

公証人手数料令の一部を改正する政令

内閣は、公証人法（明治四十一年法律第五十三号）第七条第三項の規定に基づき、この政令を制定する。

公証人手数料令（平成五年政令第二百二十四号）の一部を次のように改正する。

第三十五条第一号中「三万円」の下に「（当該株式会社が次のイからハまでのいずれにも該当する場合にあつては、一万五千円）」を加え、同号に次のように加える。

イ　その株式会社の定款に記載され、又は記録された発起人の全員が自然人であり、かつ、その数が三人以下であること。

ロ　その株式会社の定款に発起人が設立時発行株式の全部を引き受ける旨の記載又は記録があること。

ハ　その株式会社の定款に取締役会を置く旨の記載又は記録がないこと。

附　則

（施行期日）

1　この政令は、令和六年十二月一日から施行する。

（経過措置）

2　この政令による改正後の第三十五条の規定は、この政令の施行の日以後にされる定款の認証の嘱託に係る手数料について適用し、同日前にされた定款の認証の嘱託に係る手数料については、なお従前の例による。

法務大臣　鈴木　馨祐

内閣総理大臣　石破　茂

省　令

○経済産業省令第八十号

ガス事業法（昭和二十九年法律第五十一号）第七条第一項の規定に基づき、ガス事業法施行規則の一部を改正する省令を次のように定める。

令和六年十一月二十二日

経済産業大臣　武藤　容治

ガス事業法施行規則の一部を改正する省令

ガス事業法施行規則（昭和四十五年通商産業省令第九十七号）の一部を次の表のように改正する。

（傍線部分は改正部分）

改正後	改正前
（軽微な変更） 第七条　法第七条第一項ただし書の経済産業省令で定める軽微な変更は、変更後の最大ガス需要として見込まれる値（変更がない場合にあつては直近ガス需要値をいい、次項第一号において「変更後最大ガス需要値」という。）が変更後の供給能力として見込まれる値（変更がない場合にあつては直近供給能力値をいう。）を超えない変更とする。 （削る） 2　前項の規定は、次の各号に掲げる変更のいずれかに該当するものについては、適用しない。 一　変更後最大ガス需要値が直近供給能力値を超えており、かつ、直近ガス需要値の二倍を超えるもの 二　法第五条第一項（法第七条第三項において読み替えて準用する場合を含む。次項において同じ。）の規定により登録された小売供給を行おうとする地域（次号において単に「小売供給を行おうとする地域」という。）の数の増加を伴うもの 三　小売供給を行おうとする地域において、現に小売供給を行つていない場合であつて、新たに小売供給を行おうとするもの 3　前二項において「直近ガス需要値」とは、直近の法第五条第一項の規定により登録された最大ガス需要として見込まれる値をいい、「直近供給能力値」とは、直近の法第五条第一項の規定により登録された供給能力として見込まれる値をいう。	（軽微な変更） 第七条　法第七条第一項ただし書の経済産業省令で定める軽微な変更は、次の各号のいずれかに該当するものとする。 （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） （削る） 一　変更後の最大ガス需要として見込まれる値（以下この項において「変更後最大ガス需要値」という。）が直近供給能力値未満であるもの 二　変更後の供給能力として見込まれる値が直近ガス需要値を超えるもの 三　供給地点の数の変更であつて、変更後最大ガス需要値が直近供給能力値未満であるもの （新設） 2　前項において「直近ガス需要値」とは、直近の法第五条第一項（法第七条第三項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により登録された最大ガス需要の値をいい、「直近供給能力値」とは、直近の法第五条第一項（法第七条第三項において読み替えて準用する場合を含む。）の規定により登録された供給能力の値をいう。

附　則

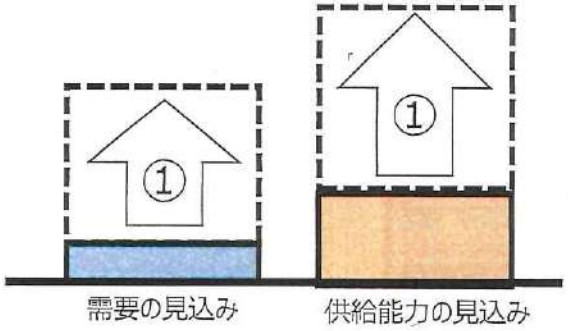
この省令は、令和六年十二月一日から施行する。

ガス小売事業の変更登録（改定案後）

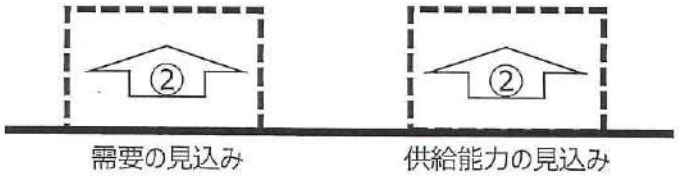
● ガス小売事業の変更登録について、改定案後の運用（イメージ）は以下のとおり。

■変更登録を受けるべき変更事項（案）

①需要の見込みが、従前確保していた供給能力以上で、
かつ大幅に増加(２倍を超えて)するもの

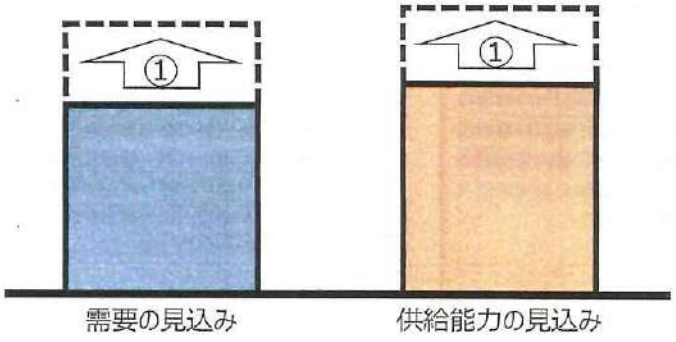


②新たな供給区域へ参入するもの

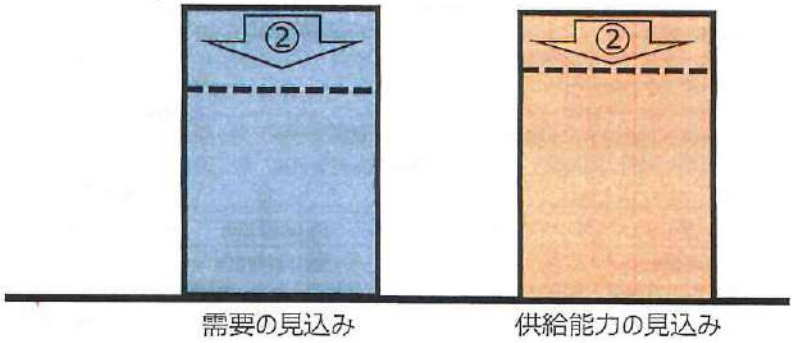


■変更登録が不要となる軽微な変更事項（案）

①需要の見込みの増加であって、合わせて供給能力の見込みを増加
させ、かつ、変更後の供給能力の見込みを上回らない場合



②供給能力の見込みの減少であって、合わせて需要の見込みを減少
させ、かつ、変更後の需要の見込みを下回らない場合



2024年度
第5回業務委員会
参考資料№9-1

2024年10月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2024/12/27

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)	当月末	前年同月末	増減	前年比(%)
北海道	343	344	▲ 1	▲0.3%	141,217	141,269	▲ 52	0.0%	97,624	98,181	▲ 557	▲0.6%	79,978	80,872	▲ 894	▲1.1%	78,732	79,598	▲ 866	▲1.1%
東北	593	594	▲ 1	▲0.2%	152,035	152,061	▲ 26	0.0%	113,616	113,627	▲ 11	▲0.0%	90,616	91,408	▲ 792	▲0.9%	89,420	90,160	▲ 740	▲0.8%
関東	2,024	2,028	▲ 4	▲0.2%	519,450	519,272	178	0.0%	373,507	374,028	▲ 521	▲0.1%	315,432	317,154	▲ 1,722	▲0.5%	312,345	314,035	▲ 1,690	▲0.5%
中部	656	654	2	0.3%	176,664	176,454	210	0.0%	127,917	127,954	▲ 37	▲0.0%	107,790	108,267	▲ 477	▲0.4%	107,036	107,613	▲ 577	▲0.5%
北陸	270	270	0	0.0%	58,126	58,147	▲ 21	0.0%	37,176	37,371	▲ 195	▲0.5%	28,369	28,276	93	0.3%	28,125	28,032	93	0.3%
近畿	969	981	▲ 12	▲1.2%	207,425	208,952	▲ 1,527	0.0%	153,856	151,921	1,935	1.3%	117,499	117,109	390	0.3%	116,746	116,370	376	0.3%
中国	590	591	▲ 1	▲0.2%	134,846	135,226	▲ 380	0.0%	92,071	92,562	▲ 491	▲0.5%	73,120	73,897	▲ 777	▲1.1%	72,695	73,467	▲ 772	▲1.1%
四国	357	352	5	1.4%	72,844	72,262	582	0.0%	57,012	56,741	271	0.5%	41,974	42,312	▲ 338	▲0.8%	41,884	42,222	▲ 338	▲0.8%
九州	1,185	1,174	11	0.9%	303,719	302,154	1,565	0.0%	228,202	227,075	1,127	0.5%	187,782	188,599	▲ 817	▲0.4%	186,749	187,554	▲ 805	▲0.4%
沖縄	216	213	3	1.4%	35,867	35,577	290	0.0%	35,391	35,104	287	0.8%	31,506	31,004	502	1.6%	31,482	30,979	503	1.6%
全国	7,203	7,201	2	0.0%	1,802,193	1,801,374	819	0.0%	1,316,372	1,314,564	1,808	0.1%	1,074,066	1,078,898	▲ 4,832	▲0.4%	1,065,214	1,070,030	▲ 4,816	▲0.5%

※新規地点群　地点群…　　地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	当月			前年同月			前年同月比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	当月	前年同月	増減	前年比(%)
北海道	312,906	53,993	366,899	312,658	60,416	373,074	248	0.0%	▲ 6,423	▲10.6%	▲ 6,175	▲1.7%	4.0	3.9	0.1	2.6%
東北	504,881	101,457	606,338	496,329	95,121	591,450	8,552	0.0%	6,336	6.7%	14,888	2.5%	5.6	5.5	0.1	1.8%
関東	1,700,480	229,168	1,929,648	1,609,274	226,647	1,835,921	91,206	0.0%	2,521	1.1%	93,727	5.1%	5.4	5.1	0.3	5.9%
中部	573,763	45,344	619,107	652,252	54,924	707,176	▲ 78,489	0.0%	▲ 9,580	▲17.4%	▲ 88,069	▲12.5%	5.4	6.1	▲ 0.7	▲11.5%
北陸	115,478	23,512	138,990	121,049	23,575	144,624	▲ 5,571	0.0%	▲ 63	▲0.3%	▲ 5,634	▲3.9%	4.1	4.3	▲ 0.2	▲4.7%
近畿	513,236	41,754	554,990	584,778	47,270	632,048	▲ 71,542	0.0%	▲ 5,516	▲11.7%	▲ 77,058	▲12.2%	4.4	5.0	▲ 0.6	▲12.0%
中国	323,635	23,947	347,582	374,456	23,665	398,121	▲ 50,821	0.0%	282	1.2%	▲ 50,539	▲12.7%	4.5	5.1	▲ 0.6	▲11.8%
四国	182,613	5,117	187,730	209,089	4,269	213,358	▲ 26,476	0.0%	848	19.9%	▲ 25,628	▲12.0%	4.4	5.0	▲ 0.6	▲12.0%
九州	797,119	84,686	881,805	919,522	80,873	1,000,395	▲ 122,403	0.0%	3,813	4.7%	▲ 118,590	▲11.9%	4.3	4.9	▲ 0.6	▲12.2%
沖縄	120,386	1,514	121,900	121,787	2,378	124,165	▲ 1,401	0.0%	▲ 864	▲36.3%	▲ 2,265	▲1.8%	3.8	3.9	▲ 0.1	▲2.6%
全国	5,144,497	610,492	5,754,989	5,401,194	619,138	6,020,332	▲ 256,697	0.0%	▲ 8,646	▲1.4%	▲ 265,343	▲4.4%	4.8	5.0	▲ 0.2	▲4.0%

当月平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	13.8	0.5℃
仙台	18.0	1.3℃
東京	20.6	1.7℃
名古屋	21.6	3.3℃
富山	19.3	2.4℃
大阪	22.1	2.8℃
広島	21.3	2.4℃
高松	21.6	2.4℃
福岡	22.0	2.2℃
那覇	27.6	1.6℃
全国	20.8℃	2.1

参考　2024年10月の一般ガス事業のお客様件数・ガス販売量実績

出典:経産省iP

		当月	前年同月	増減	前年比(%)
お客さま件数（千戸）	家庭用	27,103	26,848	255	0.9%
	商業用他	1,187	1,189	▲ 2	▲0.2%
	計	28,289	28,037	252	0.9%

		当月	前年同月	増減	前年比(%)
ガス販売量（千㎥）	家庭用	406,081	416,785	▲ 10,704	▲2.6%
	商業用他	2,279,673	2,312,858	▲ 33,186	▲1.4%
	計	2,685,754	2,729,644	▲ 43,890	▲1.6%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2024年10月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2024年度累計（4月-10月） コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課 簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）(件)			
	2024年度累計（4月-10月）	前年同期	増減	前年比(%)	2024年度累計（4月-10月）	前年同期	増減	前年比(%)	2024年度累計（4月-10月）	前年同期	増減	前年比(%)	2024年度累計（4月-10月）	前年同期	増減	前年比(%)	2024年度累計（4月-10月）	前年同期	増減	前年比(%)
北海道	2,401	2,398	3	0.1%	988,695	987,997	698	0.0%	684,732	687,005	▲ 2,273	▲0.3%	561,824	567,504	▲ 5,680	▲1.0%	553,030	558,519	▲ 5,489	▲ 1.0%
東北	4,160	4,169	▲ 9	▲0.2%	1,064,742	1,067,372	▲ 2,630	0.0%	795,737	796,156	▲ 419	▲0.1%	636,330	642,359	▲ 6,029	▲0.9%	627,916	633,532	▲ 5,616	▲ 0.9%
関東	14,182	14,223	▲ 41	▲0.3%	3,636,824	3,637,416	▲ 592	0.0%	2,616,438	2,622,076	▲ 5,638	▲0.2%	2,213,381	2,231,714	▲ 18,333	▲0.8%	2,191,611	2,209,698	▲ 18,087	▲ 0.8%
中部	4,597	4,580	17	0.4%	1,237,483	1,227,287	10,196	0.0%	896,790	891,933	4,857	0.5%	755,972	755,333	639	0.1%	750,676	751,039	▲ 363	▲ 0.0%
北陸	1,890	1,901	▲ 11	▲0.6%	406,956	407,970	▲ 1,014	0.0%	260,754	263,601	▲ 2,847	▲1.1%	199,018	198,005	1,013	0.5%	197,315	196,303	1,012	0.5%
近畿	6,834	6,903	▲ 69	▲1.0%	1,467,673	1,466,731	942	0.0%	1,080,234	1,067,753	12,481	1.2%	827,506	824,112	3,394	0.4%	822,272	818,855	3,417	0.4%
中国	4,139	4,131	8	0.2%	945,608	946,157	▲ 549	0.0%	646,106	649,318	▲ 3,212	▲0.5%	514,035	519,181	▲ 5,146	▲1.0%	511,041	516,142	▲ 5,101	▲ 1.0%
四国	2,486	2,459	27	1.1%	508,283	505,294	2,989	0.0%	398,599	397,138	1,461	0.4%	294,190	297,246	▲ 3,056	▲1.0%	293,555	296,607	▲ 3,052	▲ 1.0%
九州	8,293	8,233	60	0.7%	2,125,687	2,117,221	8,466	0.0%	1,598,065	1,594,090	3,975	0.2%	1,318,009	1,324,726	▲ 6,717	▲0.5%	1,310,764	1,317,392	▲ 6,628	▲ 0.5%
沖縄	1,516	1,475	41	2.8%	252,025	247,470	4,555	0.0%	248,711	243,864	4,847	2.0%	219,621	215,533	4,088	1.9%	219,453	215,358	4,095	1.9%
全国	50,498	50,472	26	0.1%	12,633,976	12,610,915	23,061	0.0%	9,226,166	9,212,934	13,232	0.1%	7,539,886	7,575,713	▲ 35,827	▲0.5%	7,477,633	7,513,445	▲ 35,812	▲ 0.5%

※新規地点群 累計 地点群…地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	2024年度累計(4月-10月)			前年同期			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2024年度累計（4月-10月）	前年同期	増減	前年比(%)
北海道	2,834,013	528,289	3,362,302	2,826,205	554,033	3,380,238	7,808	0.0%	▲ 25,744	▲4.6%	▲ 17,936	▲0.5%	5.1	5.1	0.0	0.0%
東北	4,360,993	858,755	5,219,748	4,441,932	810,921	5,252,853	▲ 80,939	0.0%	47,834	5.9%	▲ 33,105	▲0.6%	6.9	7.0	▲ 0.1	▲1.4%
関東	16,579,892	1,773,950	18,353,842	16,618,986	1,668,123	18,287,109	▲ 39,094	0.0%	105,827	6.3%	66,733	0.4%	7.6	7.5	0.1	1.3%
中部	5,626,710	353,623	5,980,333	5,762,806	359,771	6,122,577	▲ 136,096	0.0%	▲ 6,148	▲1.7%	▲ 142,244	▲2.3%	7.5	7.7	▲ 0.2	▲2.6%
北陸	1,130,161	181,525	1,311,686	1,135,995	177,708	1,313,703	▲ 5,834	0.0%	3,817	2.1%	▲ 2,017	▲0.2%	5.7	5.8	▲ 0.1	▲1.7%
近畿	5,667,480	326,872	5,994,352	5,770,580	367,765	6,138,345	▲ 103,100	0.0%	▲ 40,893	▲11.1%	▲ 143,993	▲2.3%	6.9	7.0	▲ 0.1	▲1.4%
中国	3,334,510	180,966	3,515,476	3,482,224	179,466	3,661,690	▲ 147,714	0.0%	1,500	0.8%	▲ 146,214	▲4.0%	6.5	6.7	▲ 0.2	▲3.0%
四国	1,781,100	39,465	1,820,565	1,883,321	37,638	1,920,959	▲ 102,221	0.0%	1,827	4.9%	▲ 100,394	▲5.2%	6.1	6.3	▲ 0.2	▲3.2%
九州	7,919,959	531,999	8,451,958	8,351,856	530,432	8,882,288	▲ 431,897	0.0%	1,567	0.3%	▲ 430,330	▲4.8%	6.0	6.3	▲ 0.3	▲4.8%
沖縄	1,013,808	10,531	1,024,339	1,070,847	20,659	1,091,506	▲ 57,039	0.0%	▲ 10,128	▲49.0%	▲ 67,167	▲6.2%	4.6	5.0	▲ 0.4	▲8.0%
全国	50,248,626	4,785,975	55,034,601	51,344,752	4,706,516	56,051,268	▲ 1,096,126	0.0%	79,459	1.7%	▲ 1,016,667	▲1.8%	6.7	6.8	▲ 0.1	▲1.5%

2024年度累計(4月-10月) 平均気温		
	出典:気象庁	前年比
札幌	17.9℃	▲0.3℃
仙台	21.3℃	0.1℃
東京	23.6℃	0.4℃
名古屋	24.3℃	0.9℃
富山	22.5℃	0.2℃
大阪	24.5℃	0.9℃
広島	24.3℃	1.1℃
高松	24.4℃	1.0℃
福岡	24.7℃	0.9℃
那覇	27.5℃	0.8℃
全国	23.5℃	0.6

参考 2024年度(4月-10月)累計 一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省iP

		当年4月－10月	前年同期	増 減	前年比(%)
お客さま件数（千戸）	家庭用	189,466	187,751	1,715	0.9%
	商業用他	8,331	8,358	▲ 27	▲0.3%
	計	197,797	196,109	1,688	0.9%

		当年4月－10月	前年同期	増減	前年比(%)
ガス販売量（千㎥）	家庭用	3,750,869	3,676,262	74,607	2.0%
	商業用他	16,397,405	16,336,008	61,397	0.4%
	計	20,148,273	20,012,270	136,004	0.7%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2024年累計（1月-10月） コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課 簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	2024年累計(1月-10	前年同期	増減	前年比（%）	2024年累計(1月-10	前年同期	増減	2024年累計（1月-10月）	2024年累計（1月-10月）	前年同期	増減	2024年累計(1月-10	2024年累計（1月-10月）	前年同期	増減	2024年累計（1月-10月）	2024年累計（1月-10月）	前年同期	増減	2024年累計（1月-10月）
北海道	3,429	3,421	8	0.2%	1,412,484	1,410,832	1,652	0.0%	979,057	981,701	▲ 2,644	▲0.3%	804,061	814,535	▲ 10,474	▲1.3%	791,379	799,228	▲ 7,849	▲ 1.0%
東北	5,940	5,958	▲ 18	▲0.3%	1,520,624	1,525,587	▲ 4,963	0.0%	1,135,996	1,137,148	▲ 1,152	▲0.1%	909,379	921,688	▲ 12,309	▲1.3%	897,218	906,107	▲ 8,889	▲ 1.0%
関東	20,258	20,334	▲ 76	▲0.4%	5,194,067	5,196,806	▲ 2,739	0.0%	3,736,649	3,748,392	▲ 11,743	▲0.3%	3,164,585	3,200,560	▲ 35,975	▲1.1%	3,133,408	3,161,142	▲ 27,734	▲ 0.9%
中部	6,560	6,545	15	0.2%	1,767,033	1,752,012	15,021	0.0%	1,280,674	1,273,886	6,788	0.5%	1,080,510	1,078,535	1,975	0.2%	1,072,910	1,073,364	▲ 454	▲ 0.0%
北陸	2,700	2,723	▲ 23	▲0.8%	581,392	583,587	▲ 2,195	0.0%	372,984	377,727	▲ 4,743	▲1.3%	283,959	283,843	116	0.0%	281,521	280,913	608	0.2%
近畿	9,782	9,873	▲ 91	▲0.9%	2,095,982	2,097,176	▲ 1,194	0.0%	1,538,751	1,525,732	13,019	0.9%	1,180,018	1,185,444	▲ 5,426	▲0.5%	1,172,482	1,172,684	▲ 202	▲ 0.0%
中国	5,914	5,902	12	0.2%	1,351,389	1,357,362	▲ 5,973	0.0%	923,444	928,566	▲ 5,122	▲0.6%	735,741	746,988	▲ 11,247	▲1.5%	731,453	738,529	▲ 7,076	▲ 1.0%
四国	3,542	3,509	33	0.9%	725,100	721,368	3,732	0.0%	568,794	567,234	1,560	0.3%	420,470	426,092	▲ 5,622	▲1.3%	419,560	424,262	▲ 4,702	▲ 1.1%
九州	11,816	11,759	57	0.5%	3,031,471	3,024,683	6,788	0.0%	2,278,548	2,277,732	816	0.0%	1,882,272	1,900,701	▲ 18,429	▲1.0%	1,871,868	1,884,499	▲ 12,631	▲ 0.7%
沖縄	2,159	2,094	65	3.1%	359,507	352,030	7,477	0.0%	354,774	346,800	7,974	2.3%	313,424	304,424	9,000	3.0%	313,184	306,579	6,605	2.2%
全国	72,100	72,118	▲ 18	▲0.0%	18,039,049	18,021,443	17,606	0.0%	13,169,671	13,164,918	4,753	0.0%	10,774,419	10,862,810	▲ 88,391	▲0.8%	10,684,983	10,747,307	▲ 62,324	▲ 0.6%

※新規地点群 累計 地点群…地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）				2024年累計（1月-10月）平均気温		
	2024年累計（1月-10月）			前年同月累計			前年比										出典:気象庁		
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2024年累計（1月-10月）	前年同月累計	増減	前年比（%）			前年比
北海道	6,011,606	951,268	6,962,874	5,723,884	1,197,565	6,921,449	287,722	0.0%	▲ 246,297	▲20.6%	41,425	0.6%	7.5	7.0	0.5	7.1%	札幌	12.2℃	▲0.3℃
東北	7,554,835	1,260,170	8,815,005	7,744,022	1,388,162	9,132,184	▲ 189,187	0.0%	▲ 127,992	▲9.2%	▲ 317,179	▲3.5%	8.3	8.4	▲ 0.1	▲1.2%	仙台	16.4℃	0.1℃
関東	30,551,553	2,695,426	33,246,979	31,196,038	2,947,540	34,143,578	▲ 644,485	0.0%	▲ 252,114	▲8.6%	▲ 896,599	▲2.6%	9.7	9.7	0.0	0.0%	東京	19.0℃	0.2℃
中部	10,633,316	508,784	11,142,100	10,846,738	586,213	11,432,951	▲ 213,422	0.0%	▲ 77,429	▲13.2%	▲ 290,851	▲2.5%	9.8	10.1	▲ 0.3	▲3.0%	名古屋	19.4℃	0.5℃
北陸	2,022,159	250,285	2,272,444	2,061,571	275,308	2,336,879	▲ 39,412	0.0%	▲ 25,023	▲9.1%	▲ 64,435	▲2.8%	7.1	7.3	▲ 0.2	▲2.7%	富山	17.4℃	0.0℃
近畿	10,412,031	462,584	10,874,615	10,727,897	576,485	11,304,382	▲ 315,866	0.0%	▲ 113,901	▲19.8%	▲ 429,767	▲3.8%	8.8	9.0	▲ 0.2	▲2.2%	大阪	19.7℃	0.5℃
中国	6,356,545	274,456	6,631,001	6,590,644	314,516	6,905,160	▲ 234,099	0.0%	▲ 40,060	▲12.7%	▲ 274,159	▲4.0%	8.6	8.8	▲ 0.2	▲2.3%	広島	19.5℃	0.7℃
四国	3,230,953	52,050	3,283,003	3,391,554	56,469	3,448,023	▲ 160,601	0.0%	▲ 4,419	▲7.8%	▲ 165,020	▲4.8%	7.7	8.0	▲ 0.3	▲3.8%	高松	19.5℃	0.7℃
九州	14,667,696	701,854	15,369,550	15,328,590	798,673	16,127,263	▲ 660,894	0.0%	▲ 96,819	▲12.1%	▲ 757,713	▲4.7%	7.8	8.1	▲ 0.3	▲3.7%	福岡	20.3℃	0.6℃
沖縄	1,721,768	13,056	1,734,824	1,795,128	29,862	1,824,990	▲ 73,360	0.0%	▲ 16,806	▲56.3%	▲ 90,166	▲4.9%	5.5	5.9	▲ 0.4	▲6.8%	那覇	25.0℃	0.6℃
全国	93,162,462	7,169,933	100,332,395	95,406,066	8,170,793	103,576,859	▲ 2,243,604	0.0%	▲ 1,000,860	▲12.2%	▲ 3,244,464	▲3.1%	8.6	8.8	▲ 0.2	▲2.3%	全国	18.8℃	0.4℃

参考 2024年(1月－10月)累計 一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省iP

		当年1月－10月	前年同期	増 減	前年比(%)
お客さま件数（千戸）	家庭用	270,241	267,904	2,338	0.9%
	商業用他	11,931	11,981	▲ 50	▲ 0.4%
	計	282,172	279,884	2,288	0.8%

		当年1月－10月	前年同期	増減	前年比(%)
ガス販売量（千㎥）	家庭用	7,401,726	7,397,716	4,010	0.1%
	商業用他	24,267,721	24,502,614	▲ 234,893	▲ 1.0%
	計	31,669,447	31,900,330	▲ 230,883	▲ 0.7%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2024年度
第5回業務委員会
資料№9-2

ガス事業生産動態統計の概況
（ガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。））

（令和６年10月分）

資源エネルギー庁
電力・ガス事業部
ガス市場整備室

令和6年10月分のガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。）の総生産量（販売量）は、5,754,989㎥となり、対前年同月比95.6%、調定数は、対前年同月比99.6%、平均販売量は、対前年同月比96% だった。

（１）供給地点群数等

供給地点群数及び供給地点数は、それぞれ7,203（対前月より6地点群減少、対前年同月比100.0%）、1,802,193（対前月より1,394地点減少、対前年同月比100.0%）となった。

（２）需要家メーター取付数等

需要家メーター取付数は、1,316,372個（対前年同月比100.1%）で対前月664個の減少（対前月比99.9%）、調定数は、1,074,066件（対前年同月比99.6%）で対前月559件の減少（対前月比99.9%）、そのうち家庭用需要家メーター取付数は、1,304,661個、調定数は、1,065,214件である。

（３）総生産量（販売量）

総生産量（販売量）は、5,754,989㎥で、そのうち家庭用は、5,144,497㎥（構成比89.4%）となっている。

平均販売量

時間軸コード	年月	経済産業局名	生産量（販売量） 対前年同月比	生産量（販売量） 対前年同月比	平均販売量	平均販売量	平均販売量
			家庭用	総販売量	2023年10月	2024年10月	対前年同月比
			%	%	㎥／月	㎥／月	%
2024001010	202410	北海道局	100.08	98.34	4.61	4.59	99.44
2024001010	202410	東北局	101.72	102.52	6.47	6.69	103.41
2024001010	202410	関東局	105.67	105.11	5.79	6.12	105.68
2024001010	202410	中部局	87.97	87.55	6.53	5.74	87.93
2024001010	202410	北陸支局	95.4	96.1	5.11	4.9	95.79
2024001010	202410	近畿局	87.77	87.81	5.4	4.72	87.52
2024001010	202410	中国局	86.43	87.31	5.39	4.75	88.23
2024001010	202410	四国局	87.34	87.99	5.04	4.47	88.7
2024001010	202410	九州局	86.69	88.15	5.3	4.7	88.53
2024001010	202410	沖縄局	98.85	98.18	4	3.87	96.61
2024001010	202410	全　国	95.25	95.59	5.58	5.36	96.02

ガス事業生産動態統計集計表(令和6年10月分) 総括表

項目1	項目2	項目3	単位	北海道局	東北局	関東局	中部局	北陸支局	近畿局	中国局	四国局	九州局	沖縄局	い号合計	ろ号合計	合　計
供給地点群数			個	343	593	2,024	656	270	969	590	357	1,185	216			7,203
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0			21
供給地点数			個	141,217	152,035	519,450	176,664	58,126	207,425	134,846	72,844	303,719	35,867			1,802,193
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	4,030	0	0	0	0	0	0	0			4,030
原料	月始在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	6,737,065	9,248	6,746,313
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	受入量		kg	1,054,579	1,424,284	4,393,559	1,544,842	354,791	1,572,927	901,806	483,771	2,334,694	247,682	14,296,463	16,472	14,312,935
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	32,961	0	0	0	0	0	0	0			32,961
	消費量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	5,533,804	19,311	5,553,115
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	過欠補正		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	-294,454	-1,547	-296,001
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
	月末在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	7,123,653	4,862	7,128,515
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			0
需要家メーター数	家庭用取付数	取付数	個	95,623	112,027	369,549	126,998	36,807	152,898	91,547	56,853	227,003	35,356			1,304,661
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,468	0	0	0	0	0	0	0			3,468
		調定数	個	78,732	89,420	312,345	107,036	28,125	116,746	72,695	41,884	186,749	31,482			1,065,214
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	2,966	0	0	0	0	0	0	0			2,966
	商業用	取付数	個	1,518	1,272	3,554	722	280	718	265	136	659	20			9,144
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0			17
		調定数	個	855	926	2,743	603	175	567	211	73	589	14			6,756
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0			17
	その他	取付数	個	483	317	404	197	89	240	259	23	540	15			2,567
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
		調定数	個	391	270	344	151	69	186	214	17	444	10			2,096
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計	取付数	個	97,624	113,616	373,507	127,917	37,176	153,856	92,071	57,012	228,202	35,391			1,316,372
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,485	0	0	0	0	0	0	0			3,485
		調定数	個	79,978	90,616	315,432	107,790	28,369	117,499	73,120	41,974	187,782	31,506			1,074,066
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	2,983	0	0	0	0	0	0	0			2,983
生産量 (販売量)	家庭用		m^3	312,906	504,881	1,700,480	573,763	115,478	513,236	323,635	182,613	797,119	120,386			5,144,497
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	33,872	0	0	0	0	0	0	0			33,872
	商業用		m^3	27,552	64,579	177,225	36,297	11,407	22,925	8,913	1,988	25,689	1,048			377,623
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	810	0	0	0	0	0	0	0			810
	その他		m^3	26,441	36,878	51,943	9,047	12,105	18,829	15,034	3,129	58,997	466			232,869
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計		m^3	366,899	606,338	1,929,648	619,107	138,990	554,990	347,582	187,730	881,805	121,900			5,754,989
	(うち圧縮天然)		m^3	0	0	34,682	0	0	0	0	0	0	0			34,682